



ほうさくClub!

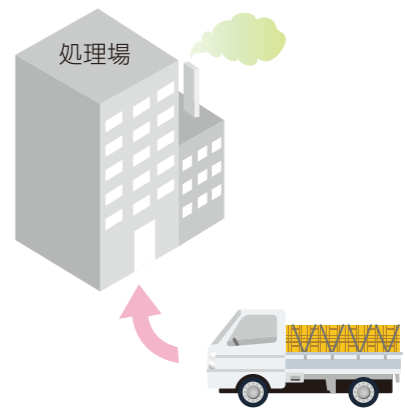


廃プラ回収のその後

当JAでは農業で出た廃プラスチック(以下「廃プラ」)を、毎年管内13カ所で、延べ26回収収しています。その総重量は200トンを超えます。回収した廃プラはどう処理されるのでしょうか?今回は廃プラのその後に迫ってみましょう。

回収から処分の流れはどうなっているの?

回収した廃プラは、輸送トラックに積み込んで、その日のうちに処理場に運ばなければなりません。処理場では細かく破碎されます。



ポリエチレン類(マルチフィルム、農ポリフィルム、酢酸ビニール、PO系フィルム、黒畔シート、反射シート、肥料袋)はセメント工場で燃料として使われ、燃え残りもセメントの原料として使われます。私たちがふだん当たり前のように目に見えているコンクリートは、意外とリサイクルに貢献しているようですね。



ここがポイント

工場が廃プラを受け入れる時間は決まっており、回収した日に持ち込まなければなりません。しかし、受け入れ工場は県外であることが多いため、午後まで回収作業をしていると、その日の持ち込み時間に間に合なくなる可能性があります。なので、回収は午前中に終了するように求められています。今年度は経過期間で15時までの回収になっている地域もありますが、**今後は12時までの持ち込みにしていく必要があります。**



ご理解とご協力を
お願いします

塩化ビニール(農ビ、塩ビフィルム、その他フィルム、きのご栽培ビニ、育苗トレイ、コンテナ類、塩ビパイプ)は焼却すると有害なダイオキシンが発生する恐れがあるため、破碎して容量を減らしてから埋め立てられます。



どうして分別しなければいけないの?

リサイクルできるものとできないものが混じっていると、全部リサイクルできなくなってしまう。さらに、ポリエチレンの破砕機に異なる資材が入ってしまうと、機械の故障にもつながってしまう。きちんと分別することはとても大事です。

リサイクルのいろいろ

廃プラのリサイクル方法は大きく3つに分けられます。

・マテリアルリサイクル

廃プラをプラスチック原料としてプラスチック製品に利用する方法です。たとえばコンテナや建設資材などに再生されます。

・ケミカルリサイクル

廃プラを化学的に分解して化学原料に再生する方法です。たとえば製鉄所で使う還元剤などに使われます。

・サーマルリサイクル

熱エネルギーとして利用する方法で

す。私たちの排出した廃プラはこのリサイクルに該当します。セメント工場で燃料として使われたり、発電や暖房に使われたりします。

適正に処理されているかどうやって確認するの?

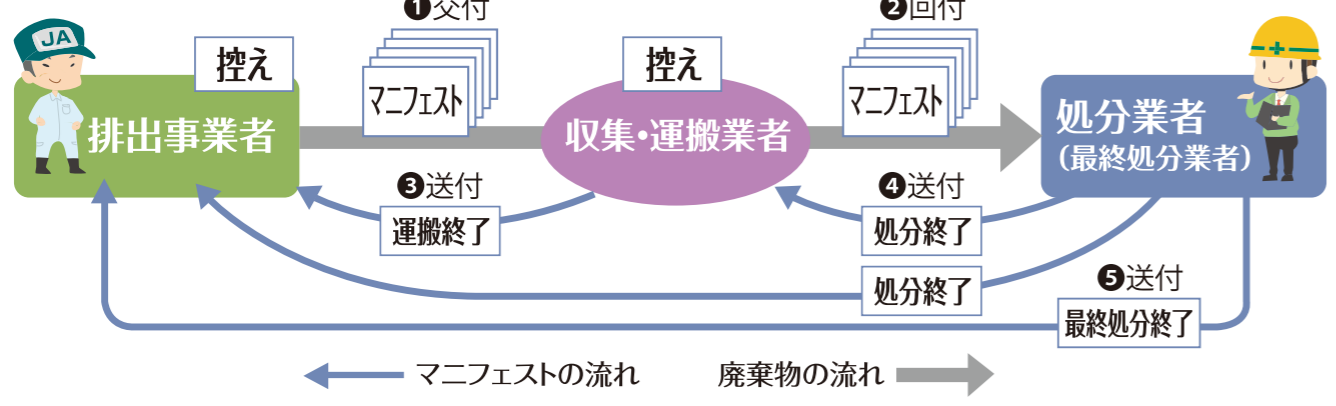
産業廃棄物は、不法投棄や不適切な処理による環境汚染など社会問題を引き起こしがちです。

そこで活躍するのが「マニフェスト」と呼ばれるもの。マニフェストとは、廃棄物の排出者(処理委託者)が発行する伝票のことです。産業廃棄物の処理を委託する場合は、マニフェストを使うことが法律で義務付けられています。産業廃棄物を処理する際には、その廃棄物がどのようなものを排出者(委託者)が十分に把握し、収集運搬業者や処分業者に正しく伝え、処理が無事に完了したか確認を行う責任があります。その証拠となるのがマニフェストです。

マニフェストの役割

収集運搬(積替保管含む)から中間処理、最終処理まで、産業廃棄物が適切に処理されたかどうかを確認すること。いつ、どこで、だれが、どの排出業者の産業廃棄物を、どのように処分したか、という産業廃棄物の処理の流れを書面に残すこと。

【マニフェストの流れ】



● オススメ資材 ● 「ビニール手袋 サーマ発泡」

◎「ビニール手袋 サーマ発泡」324円(税込)

厚めタイプなのに軽い! やわらかい内面発泡層が手の温もりをキープ!

○お求め・お問い合わせは、グリーンファーム各店までお気軽にどうぞ。

